

きたしおばら

1 月号

平成15年1月10日

1月1日現在の人口●男1,760人●女1,796人●計 3,556人（前月比－1）●転入10●転出10●出生1●死亡2●世帯数1,044（前月＋2）

あけまして
おめでとぅございます

も く じ

村長年頭のご挨拶	2～3
生活路線バス運行	4
スイス・ツェルマット視察	5
第三次総合振興計画の概要	6～8
市町村合併審議会始まる	9
生涯学習	10
けんこう通信・ヘルシークッキング	11
文芸のひろば	12
よもやまINFO	13
北塩原人・休日当番医など	14

自然との共存・ 共生を基本理念に 足腰の強い活力に満ちた 村づくりを目指して



村長 高橋 伝

あけましておめでとうございます。
新しい年、平成十五年が、北塩原村にとりまして輝かしい躍進の年でありまう、また、全村民及び村外で活躍の皆様方が、ご健康でご多幸でありますように、心を込めて年頭のご挨拶を申し上げます。

皆様には、日頃から村政に深いご理解とご支援をいただいていることに、心から感謝を申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、世界では、爆弾テロ事件、核の問題など、波乱含みの情勢でありました。国内では、北朝鮮拉致被害者の帰国、かつてない相次ぐ企業倒産などにより、雇用が不安定な状況にあり、経済は回復の兆しがみえず、厳しい状況が続いています。

また、国においては、地方の切捨てなどがあり、今地方は、真に正念場に立たされている状況下にあります。

このような厳しい社会経済情勢の中で、本村においては、村第二次総合振興計画の最終年度として、健全財政を維持しながら着実に事業を実施してまいりました。

四月には、平成十二年に臨時火山情報が出ておりました磐梯山に、実質上の安全宣言が出されました。

五月には、東京をはじめ関東方面

で観光キャラバン隊による誘客宣伝活動を実施し、約三百人で観光地裏磐梯をピーアールし、マスコミなどにも大きく取り上げられました。続く七月には、福島県、猪苗代町との合同による「磐梯山火山防災訓練」を実施しました。

村では初めての火山防災訓練でしたが、裏磐梯さらには磐梯山の安全を充分アピールできたかと思っております。

十月には敬宮愛子様のご誕生をお祝いしての「二〇〇一桜植樹フェスタ」を開催しました。

桜オーナーを募集しましたところ、大変好評で、締め切り日を持たず予定数に達し、全国各地からのオーナーの方々が桜峠に二〇〇一本のオオヤマザクラを植樹しました。今後、日本有数の桜の名所となると確信しております。

このほか、大塩地区の公共下水道施設が完成し、供用を開始しました。これで「全村下水道化計画」も当初計画より三年早く実現しました。また、保健センターもオープンいたしました。

さらには、中学生のニュージータウポ市市長一行の来村による交流など国際交流を深めると共に、新たに

小学生の国内交流事業として、沖縄県の東村との交流を実施しました。お互いに国内でもまったく違った文化や気候にふれ、それぞれ大きな経験となったことと思います。

このように、新しい試みや、各種事業を計画どおり進めることができましたことは、ひとえに村民の皆様のご協力があったからこそであり、厚く御礼を申し上げます。

さて、輝かしい2003年が幕を開けました。

今年は、市町村合併など地方を取り巻く大きな問題があり、厳しさを感ぜますが自然との共存・共生を基本理念としながら、村民のくらしを重視し、村第三次総合振興計画の初年度として、今まで整備を致しました施設が村民生活に結びつき、所得向上が図れるように努めてまいります。

また、生活水準の向上に焦点を当て、地域にあった創造性豊かな活力ある村を村民の皆様と一緒に築いていくため、一層の行財政改革を図りながら計画的に事業を実施して参ります。

平成十五年には経済効果が上がるように次のことを重点的に実施してまいります。

平成十五年

新春を迎えて

【村民所得の向上のために】

本村の二大基幹産業であります農業と観光の結びつきを強化し、村民所得を向上させるため、道の駅の増設、旧ロイヤルプラザ改修による裏磐梯自然ふれあいマーケット事業を推進するとともに、農業所得向上のため、水田農業経営の確立を図りながら、観光に結び付けた農産物の生産及び販売を拡大します。

また、北山地区農業用排水路や農道の整備など基盤整備を推進するほか、地域にあった新規作物の導入など特色ある農業の推進と中核農家の育成にも努めます。

さらには敬宮愛子様御誕生記念石碑建立イベントの開催、二千一本の桜を大切に守るための良好な管理、裏磐梯ビジターセンターのオープンなどを進めていきます。

【快適な生活環境を 提供するために】

合併浄化槽区域の特定環境保全下水道への編入による整備を進めて参ります。

【生活利便の向上と 安全確保のために】

桧原湖一周のための会津若松・裏磐梯線の整備促進をさらに進めるとともに、村道剣ヶ峯・狐鷹森線及び北山・大塩線並びに大塩・桧原線の整備を推進します。

また、新たな生活路線バスとして、五色沼・喜多方駅間の運行を開始し、村内全体の利便性の向上に努めてまいります。

さらに裏磐梯に診療所、総合庁舎を建設し、公官庁施設の整備をします。

【村づくりの基本は 人づくりから】

全村幼稚園化移行計画に基づき、大塩幼稚園を新築いたします。

また、コンピューター情報教育の推進、さらには、ニュージールランドとの国際交流、沖縄県東村との国内交流、いわき市、広野町との県内交流などを推進し、次代を担う心豊かな人材育成に努めます。

【健康と福祉の 充実のために】

村民の皆様が、常に健やかに生活できるように、グッド・ヘルスプランに基づき、健康づくりのための地域保健推進特別事業を推進します。

また、医療・福祉・健康連携によるトータルケアの推進、さらには、万が一の場合の、共同介護施設の整備の支援を行ないます。

【これからの村づくりを 確実なものにするために】

北塩原村第三次総合振興計画をスタートさせるとともに、国の施策であります合併特例法による合併問題にも答えを出していきます。

以上、今年の村政運営にあたっての所信の一端を申し上げますが、村民の皆様のご支援、ご理解、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

2003年が、村民の皆様にとりまして、良いお年となりますようお祈り申し上げます、私の年頭のご挨拶といたします。

平成十五年一月六日

北塩原村長 高橋 伝

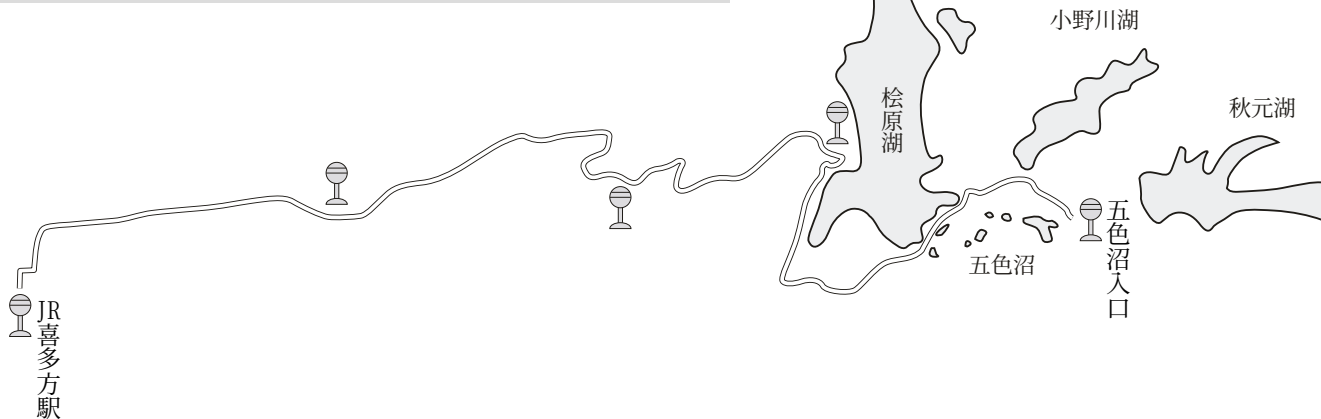
住民の利便性向上！

磐梯東都バス(株)

「五色沼入口～喜多方駅間」

定期路線バス運行へ

平成15年4月1日
運行開始



5つの利点

- ① 喜多市や会津若松市の高等学校へ通学が可能となります。
- ② 長峯地域から裏磐梯小学校、中学校へバス通学が可能となります。
- ③ 喜多市や裏磐梯方面への通勤に利用できます。
- ④ 自家用車を持たない住民や高齢者の方が、通院や買物に利用できます。
- ⑤ 裏磐梯地区の観光の活性化が図られます。

平成15年4月1日から新しい定期路線バス「五色沼入口～喜多方駅間」が運行開始となります。バスは約60分でこの区間を運行しますので通勤、通学、通院、買物等、地域住民のみなさんの利便性の向上が図られます。始発のバスで五色沼入口を出発すると7時まで喜多方駅に到着しますので会津若松への通勤、通学が可能となります。みなさんでこの路線バスのご利用にご協力をお願いします。

◇◇◇ バス時刻表 ◇◇◇

<夏期(4月～11月) 平日ダイヤ>

JR喜多方駅→五色沼入口

J喜多方駅	R喜多方駅	北便局	町便局	磐梯営業所	北塩原村役場	大塩原温泉	ラピスパ	道の駅	の磐梯	裏高	磐梯駅	五色沼入口
7:05		7:11		7:19	7:22	7:30	通過	7:47		8:01		8:08
8:35		8:41		8:49	8:52	9:00	9:13	9:22		9:36		9:43
10:40		10:46		10:54	10:57	11:05	11:18	11:27		11:41		11:48
14:20		14:26		14:34	14:37	14:45	14:58	15:07		15:21		15:28
16:40		16:46		16:54	16:57	17:05	17:18	17:27		17:41		17:48
18:43		18:49		18:57	19:00	19:08	19:21	19:30		19:44		19:51

五色沼入口→JR喜多方駅

五色沼入口	裏高	磐梯駅	道の駅	の磐梯	ラピスパ	大塩原温泉	北塩原村役場	磐梯営業所	北便局	町便局	J喜多方駅	R喜多方駅
5:52	5:59	6:13	通過	6:29	6:37	6:40	6:48	6:54	7:00	7:04	7:19	7:25
6:57	7:04	7:19	通過	7:35	7:43	7:46	7:54	8:00	8:06	8:10	8:25	8:31
9:17	9:24	9:38	9:47	10:00	10:08	10:11	10:19	10:25	10:31	10:35	10:50	10:56
11:17	11:24	11:38	11:47	12:00	12:08	12:11	12:19	12:25	12:31	12:35	12:50	12:56
14:52	14:59	15:13	15:22	15:35	15:43	15:46	15:54	16:00	16:06	16:10	16:25	16:31
17:02	17:09	17:23	17:32	17:45	17:53	17:56	18:04	18:10	18:16	18:20	18:35	18:41
18:22	18:29	18:43	18:52	19:05	19:13	19:16	19:24	19:30	19:36	19:40	19:55	20:01



スイス・ツェルマット 視察より

北塩原村長
高橋 伝

▲ツェルマットの町並み

この村は今から一二〇年前より自然と環境を守りながら観光リゾート地創りに取り組み、今では世界有数の山岳リゾート地になっております。登山鉄道、ケーブルカー（一三〇人乗り）、地下ケーブルカーで、標高三、二〇〇メートルから三、八八三メートルまで登ることができ、これがすべて一二〇年前から取

ります。十月二十六日、成田を発ってチューリヒに着き、知事一行と落ち合いベルンから車を汽車に積みツェルマットへ入った。スイスのリゾート地ツェルマットは、世界アルプスの中にあるリッターホルン山（標高四、四七八メートル）を背景に標高一、六二〇メートルの高さにある人口約五、五〇〇人の村であります。



▲ツェルマットの観光局担当者より説明を受ける

り組んだものです。三〇年前に三、二〇〇メートルの標高にあるホテルに下水道を引き、今では下水道普及率一〇〇%になっております。又、四、四七八メートルのリッターホルンを眺められる展望台がある一三〇人乗りのゴンドラで登った三、八八〇メートルの起点は一年を通して雪と氷に覆われる寒さのため、合併浄化槽が機能しない。そもそも水を使えば凍ってしまう。そのためトイレは有料で使用方法を押すと機械が自動的にビニールに包み臭いのしないトイレである。包んだ汚物はケーブルカーでふもとに下げて処理される。村内は電気自動車やソーラーカー以外は乗り入れはできないことになっている。（参考までソーラーバスは一台一億円とのこと。）このようにツェルマットは、環境施策において世界有数の先進地であります。

景観と環境保全が優先で守るところは守り、直し整備するところは整備して保全する施策は見習うべきであります。又、スイスの風景を守るため今日では牧畜農業は採算が合わないの草場、牧場には村と観光局で補助を出して農家を守っています。このような取り組みの中で夏と冬のシーズン最盛期には、一日当たり約三万人が訪れ



▲環境にやさしいソーラーバス

宿泊するため、水、電気の供給、交通整理などの対応が大変とのことでした。観光客は年間約一七〇万人が訪れ、最低二泊から三泊するため宿泊客はこの三倍から四倍にもなるそうです。観光客からは一泊二〇〇円の観光税を徴収し、年間百二〇億円以上の収入があり、村は観光客の情報提供や遊歩道の改善、環境整備などに還元している。このように素晴らしい世界のリゾート地ツェルマットは、長年の歴史と文化があつて創られたもので日本が数年で創ることができないのではない。日本も自然を守るだけでなく、日本の歴史や文化を大切にしながら自然は直し整備をしながら整った観光地創りをすべきで、スイ



▲ツェルマットの小学校視察より

ス・ツェルマットに見習うものが大いにあると思う。一方、教育については、教師の裁量が大きく認められ、そのクラスに合った時間割りの決定や、机の配置までも教師の責任において行われている。例えばドイツ語が話せない子供には、放課後の指導の時間を設定するなどしてみんなが同じ教室で学ぶ態勢ができています。日本においては教育現場はとにかく固いと言われがちだが、ここスイス・ツェルマットの教育は地方分権も進んでいるようで日本教育の理想とするところである。



豊かで明日を築く
ひとづくり
育・芸術文化)

- ☆ いつでも、だれでも、楽しく自由に学べる、ライフステージに応じた生涯学習の推進
- ☆ 児童生徒ひとり一人の個性を引き出し、可能性を最大限に伸ばす、特色のある学校教育の展開
- ☆ 子育て支援と良好な教育環境形成のための託児所、保育所、幼稚園、小学校、中学校の一貫教育の推進
- ☆ 少子化に応じて適正な教育環境づくりのための幼稚園、小学校の統合
- ☆ 既存の施設の活用による図書館などの文化施設の整備と、スポーツ・レクリエーションの振興
- ☆ 生涯学習推進体制強化のための公民館の統合と、教育関係職員の資質向上、充実

日のよろこび
ative Challengers —
四季の彩り
おばら

3 心身ともに健康である
むらづくり
(保健・医療・福祉)



- ☆ 保健センターを拠点とした、だれもが楽しく学び、実践できる健康づくり
- ☆ 全ての村民が、安心して、生きがいのある生活ができるよう、助け合いや、思いやる村民意識の向上を図り、関係機関・団体が一体となった福祉サービスの提供
- ☆ 光ファイバーによる全村在宅健康管理システムづくり

5 村民と共に歩む
むらづくり
(行財政)



- ☆ 行政、村民、互いに痛みを分け合いながらの村政の確立
- ☆ 村民の立場に立った、村の進むべき道の見極め
- ☆ 社会の変化に十分対応できる施策の推進、国県補助事業の活用、税などの自主財源の確保など、計画的、効率的、効果的な財政運営の徹底
- ☆ 質の高い行政サービスを提供するために、無駄のない行政機構、職員の配置・能力向上・意識改革など、徹底した行政運営

第三次総合振興計画 (2003年～2012年)

住みやすく豊かな村を構築するため、5つの具体的な「施策テーマ」を提示します。
村民のみなさんと一緒に、この計画に沿ったむらづくりを実践していきたいと思います。



2 自然を活用し共生できる むらづくり (環境)

- ☆ 美しい自然環境と景観を保護し、活用した魅力あるむらづくり
- ☆ 水や廃棄物の対策など、お互いにルールを守り、力を合わせた、環境にやさしいむらづくり



4 くらしを支える活力に満ちた むらづくり (産業)

- ☆ 休耕地の有効利用と、多種類作物の生産による農家経済の安定
- ☆ 既存の施設、設備の有効活用と、利用者のニーズに即応した事業の展開による村民所得の向上
- ☆ 自然にやさしい新しい観光のエコツーリズムの推進
- ☆ 心を込めた利用者への対応や村民総ガイド意識の高揚、サイン整備やアクセスなどのグレードアップ
- ☆ 眠る資源や、歴史、文化を活かした新たな発想による名所づくり
- ☆ 消費者に喜ばれる無農薬栽培など、農業と観光の共存共栄を図りながら、地産地消、特産品開発

1 心
(教

共に創ろう明
— we are the Crea

高原・湖
きたし

北塩原村第三次総合振興計画

～平成15年4月よりスタート～

村計画審議会から、12月10日に答申を受け、12月定例議会で議決されました。

計画は第一部序論、第二部基本構想、第三部基本計画からなっており、次の五つの柱により、よりよいむらづくりを進めるものです。

【総合振興計画策定経過の概要】

平成13年4月1日	・北塩原村総合振興計画策定を決定
4月～7月	・基礎調査の実施
9月6日	・「北塩原村21世紀を築くアンケート」調査の実施（全世帯対象）
11月7日	・追加アンケート調査の実施（若い世代から抽出、子育て関係の設問）
12月14日	・「北塩原村21世紀を築くアンケート集計結果」を各世帯に配布（アンケート回収率61.0%）
平成14年2月18日	・第1回総合振興計画策定会議（課題と計画大綱、基本構想部分の検討）
2月18日～3月26日	・第三次総合振興計画に係る住民懇談会（全集落、12会場）
8月7日	・第2回総合振興計画策定会議（素案の検討）
9月5日	・計画策定に係る「市町村合併に関するアンケート」調査実施（20歳以上の全村民）
10月10日	・「市町村合併に関するアンケートの集計結果」を広報に掲載（回収率71.1%）
10月23日	・第3回総合振興計画策定会議（素案の検討）
11月22日	・第4回総合振興計画策定会議（素案の検討）
11月25日	・第1回計画審議会（計画の諮問及び審議）
12月4日	・第2回計画審議会（審議及びとりまとめ）
12月10日	・答申（五十嵐肇計画審議会会長と松崎豊副会長が高橋伝村長に答申書を提出）
12月19日	・北塩原村第三次総合振興計画基本構想議決

▶ 村計画審議会会長が村長に答申



●基本目標1 （教育・芸術文化）

心豊かで明日を築く
むらづくり

むらづくりの基本はひとづくりです。郷土に誇りをもつて村の次代を担うことのできる人材の育成を図るとともに、子供から大人まで生活スタイルや価値観に応じて学習し、文化、スポーツ・レクリエーションを楽しむ、豊かな人と人との出会いができる、心やさしいひとづくりを目指します。

●基本目標2（環境）

自然を活用し共生できる
むらづくり

本村には、磐梯朝日国立公園地域をはじめとして、多くの土地が自然のまま保全されています。この自然の価値を核として、豊かな自然環境と共に暮らしてきた知恵を最大限に活かしたむらづくりを、村民、行政が一体となって進め、さらにその価値を高めていくことを目指します。

●基本目標4（産業）

くらしを支える活力に
満ちたむらづくり

環境にやさしい高付加価値型の農業の促進、自然や温泉、農業を生かした「体験・滞在・反復型」の観光の推進、魅力ある個性的な商店づくり、若者の働く新たな地域産業の創出など、いきいきとした活力と賑わいのあるむらづくりを目指します。

●基本目標3 （保健・医療・福祉）

心身ともに健康である
むらづくり

子供から高齢者まですべての村民が、健やかで、安心して、いきいきと輝いて生活できるよう、保健、医療、福祉体制が整い、暮らしやすい環境の整備された、人にやさしいむらづくりを目指します。

●基本目標5（行財政）

村民と共に歩む
むらづくり

村民と行政が連携してむらづくりに取り組めるよう、広報の充実、行政の公開、意見・情報交換の場づくり、各種計画立案への村民参画など、村民ひとり一人の意見がむらづくりに反映されることを目指します。

みんなで考えましょう

どなたさまもお誘い合わせの上お越しく下さい。

庁内懇談会も

市町村合併に関する 懇談会委員														
村民懇談会委員										庁内懇談会委員				
◎松崎	◎遠藤	◎遠藤	◎小椋	東條	佐藤	岩田	遠藤	佐藤	齋藤	佐藤	小椋	大森	星	渡部
豊	實	春雄	恒男	録	隆	多吉	キミヨ	康雄	大志	正義	佳子	博之	一	文雄
◎小椋	◎渡部	小椋	渡部	佐藤	井上	小椋	高橋	伊藤	五十嵐ひとみ	佐藤	猪俣	◎会長 ◎副会長		
敏一	和夫	渉	富美雄	浩一	健	正任	淳	淳一		司	学			

シリーズ
①

北山・大塩・松原・高巻地区 パソコン教室開催される



一人でも多くの皆さんにパソコンを学んでいただける様にと、北山会場と裏磐梯会場にて11月5日から12月15日までの長期間に渡り開催されました。どちらの会場も募集開始早々に一杯になり、益々パソコン操作の必要性が見受けられました。

北山会場では、初心者向けコースと応用編コースを開催、また、裏磐梯会場では、応用編コースと今回初めてのホームページ作成コースを取り入れました。

今回の講習会は、各コース共に16時間の講習となり時間的には大変だったと思いますが受講された皆様からは非常に評判が良かったようです。



生涯 ここに豊かさを 学習

ひとりがいい！ふたりもいい！
仲間が多ければもっと楽しい！
生涯学習プラン等に
こぞって、ご参加ください！

北山
大塩
教養講座

墨絵教室



北山・大塩地区の方を対象に構造改善センターにおいて、2回にわたり墨絵教室が行われました。

講師に遠藤良雄先生を迎え、墨絵の説明から始まり、筆に墨や水の付け方・書き方等を指導していただきました。

参加者のほとんどが初心者でしたが、先生の手本を見ながら、松の木や枝を思い思いに描いていました。参加した方は「初めてやってみただけ、何とかうまく描けた」と喜んでいました。

松原
教養講座

編み籠教室



11月21日・12月5日の2回にわたり、生活改善センターにおいて佐藤カズエ先生指導のもと編み籠教室が開催された。

1回目は菓子入れ・小物入れ等、2回目は籠作りに挑戦しました。

参加者は、それぞれに苦労しながらも真剣に取り組みすばらしい出来栄に感激していました。

裏磐梯
教養講座

蕎麦打ち教室



自然環境活用センターにおいて蕎麦打ち教室が開催され、先生の丁寧な指導のもと挑戦しました。参加された方は、初めての方、何回か経験のある方と様々でしたが、四苦八苦ながらも自分で打った蕎麦が上手く出来上がり満足したようでした。

最後に、先生が打ってくれた蕎麦に舌鼓をしながら交流を深めていました。

お魚を食べると いいことがいっぱい!

北塩原村では、平成12年度から健康的な食生活を推進する食生活改善推進員の育成を、塩川町、熱塩加納村との3町村で行っていますが、去る12月3日（火）に3町村合同研修会が、村の保健センターで行われました。

研修会では、まず、おさかな普及協議会の方による講演「もっと知りたいお魚のはなし」を聞いた後、会津若松市を中心に活動しているフードコーディネーターで、栄養士でもある物江美紀子氏に鮭やサバを使った手軽なお魚料理を教えていただきました。



私たちの脳神経や脳を活性化させるDHA（ドコサヘキサエン酸）やEPA（エイコサペンタエン酸）は、魚に含まれるものだけが脳まで届きます。

毎日のメニューに魚を取り入れましょう。

ヘルシークッキング●レッスン

12月3日（火）に村保健センターで行われた熱塩加納村・北塩原村・塩川町の食生活改善推進員合同研修会で物江美紀子氏に教えていただいた一品をご紹介します。

塩鮭と大根葉のご飯



（1人分のエネルギー383kcal
塩分：1.7g）

<材料>約4人分

- 塩鮭2切れ
- 大根葉150g
- 塩昆布20g
- 米カップ2
- A 水(あればだし汁)カップ2
- 酒大さじ1

<作り方>

- ①塩鮭は焼いてほぐす。
- ②大根葉はサッと塩茹でをして小口切りにし、水気をよくきる。
- ③ご飯を炊く。
- ④ご飯に①、②を混ぜ、さらに塩昆布を加えて出来上がりです。

Cooking
POINT

◇大根葉の代わりに、オクラやしその葉を使ってもおいしいそうです。しその葉は細かくちぎって盛りつけるが、塩がなじみずこぼれやすいそうです。

確定申告会場変更のお知らせ

今後の税額計算方法の変更（例・平成16年より農業所得の収支計算への移行）により来年2月の確定申告納税相談から申告支援システム（パソコン）による受付を実施することになりました。

これは、一人当たりの申告時間が今までより長くなる事が予想され、それに伴う混雑を防ぎ、なおかつ正確に計算する為のものです。

しかし、パソコンは、衝撃や寒さ、温度変化に弱く、今までのように各地区の集会所を申告会場にすることが困難になりました。

これからの申告会場は、

北山地区の方：役場集会所

大塩地区の方：活性化センター

桧原地区の方：生活改善センター

裏磐梯地区の方：自然環境活用センター

を予定しています。寒い時期、移動距離が増えますが、趣旨をご理解のうえ、ご協力よろしく願いいたします。

詳しくは、住民生活課税務係までお問い合わせください。

除雪作業のお願い



交通の確保に万全を期したいと思いますので、次のことについてご協力をお願いします。

1. 村道・歩道などの除雪作業を円滑に行うために、路上駐車を絶対しないようお願いします。
2. 除雪機械などで雪を出す場合は車道を確保するため、排雪場所までの運搬をお願いします。
3. 各家庭で危険箇所がある場合は、赤旗等の目印を立て表示してください。
4. 除雪作業の要請等については、各地区の行政区長を通じてご連絡ください。

北塩原村事業課

北塩原短歌会

文芸のひろば

北塩原村の文芸活動は、会津の歌壇、俳壇に大きな足跡を刻みつつあります。

大切な心の宝に對する
わだかまりを捨てて
優しく愛しい人のかけがえのない
おもひもあふれぬほど
入道しては良しと思ひ
治癒の手さ思ひ知らざる
伊勢講の忘年会と湯の宮で
七十路の花と湯舟に咲かす
夢の終らぬ冬の景色
雪抱き過ぎて枝葉に揺れる
夢でしか会えぬ息子は七歳時
五十五歳になると言うのに
大塩 穴澤エミ子
粉雪の吹き飛ばし道草から
遠く初め顔面シャッター押し
下川前 星保美子
昨年は師走とわかれ除雪夫
雪は積もらず小説読む

上川前 斉藤富子
今年雪あまりの早さに驚きぬ
今は降らずにはいって一息
剣ヶ峯 斎藤トシ子
休日に遠くつらねる娘
年寄り案じ仕事に勤む
下川前 星ミサ子
雪をしながら夫は寝て
吾れの声聞かば一と寝を聞く
松原 佐々木キミ子
何んかきこえぬ音も無きまに
心あせりて年の瀬せまる
大塩 高橋郁子
妹等の裏切りにぞやかに
目録見真似の我が手はしどろ
北山 武藤サツ
ボラスとキミと置いてく娘の心
ただ有難くもこのころあぐ
曾原 大森力子
二十二年も日ましに薄くなり
新たな年良良い年ねがふ
大塩 渡部豊子
元氣よく母ちゃんこれぞ手にすれば
同画入道に賞状揺れる
大塩 高橋末義
街ゆくは春をとおす過去の商店
ひとしお淋し師走の風は
狐鷹森 宮野玉枝
幾許もなき生涯をいそぎて夫に
誇りて逢える妻になりたし
大久保 鈴木君恵
夕されは妹等三人「只今」と
ふつふつ白く「今日は何色」と

百合俳句会



大塩 五十嵐良子
暖かな師走の空に短歌を書く
句は浮はらずに眠りをさそふ
松原 伊藤喜代志
日頃より少し早起きをする
四週一度師走の朝
上川前 大竹英子
雪越しに眺める雪の降る様と
庭の南天重み垂れおる
大塩 阿部麻子
大塩満弘法師杖の足
この山里で雪をつくり
剣ヶ峯 阿部久仁於
降る雪に雪かきしめる除雪車の
おじさん頭張る感謝し通る
高畑かおり
冬の星散る声の白さかた
夜中の雪出して無言の寒
佐藤宣子
風雪吹きや息吹きかける声熱き
雪しんしん絶崖山の橋かな
内海怜子
冬椿根もなき話広がりき
中川意子
千人風雪顔と浮かべて年忘れ
千葉達子

よま 情報

**平成15・16年度
入札参加資格審査
申請受付について**

▼申請種別

建設工事、測量等、物品購入

▼資格の有効期間

（修繕）等

平成15年4月1日から
平成17年3月31日まで

▼受付期間

平成15年2月1日から
2月28日まで（土・
日曜日及び祝日
を除く）

▼提出書類

建設工事、測量等は

「福島県様式」、物品

購入（修繕）等は「村

指定様式」で、いずれもA4判

ファイル綴じ。このほか添付書

類がありますので、受付要領を

確認してください。

なお、受付要領及び様式は、

村ホームページからダウンロー

ドできます。

▼提出先・問い合わせ先

総務課総務係

☎23・3111（内線111）

◆◆ 福島労働局からお知らせ ◆◆

福島県の最低賃金が、次の表のとおり改正されました。

最低賃金（産業）名	最低賃金額		効力発生日
	1 日	1時間	
福島県最低賃金 （下記5産業を除く全産業）	時間額に 一本化	610円	14.10.1
非鉄金属製造業	5,704円	713円	14.11.27
電気機械器具製造業	5,386円	674円	14.12.1
情報通信機械器具製造業			
電子・デバイス製造業			
輸送用機械器具製造業	5,656円	708円	14.12.1
精密機械器具製造業	5,616円	702円	14.11.26
自動車小売業	5,608円	701円	14.12.9

◆福島県内の事業場で使用されるすべての労働者（パート
タイマー、アルバイト等を含む）に適用されます。

◆精皆動手当、通勤手当、家族手当、時間外・休日・深夜
手当、1ヶ月を越える期間毎に支払われる賃金は算入さ
れません。

◆産業別最低賃金の一部に適用除外業種があります。
詳しくは、福島労働局賃金室（☎024・536・4604）
又は、お近くの労働基準監督署にお訪ねください。

福島労働局

北塩原村育英事業

村では、有用な人材を育成す
る目的で育英事業（奨学金制度
を実施しております。

平成15年度奨学生を次のと
り募集しますので、ご活用くだ
さい。

▼応募

平成15年度より高等学校・専
門学校及び大学（短期大学含む）
に進学予定者（在学中も含む）
で成績優良かつ学費等の支出が
困難な方。

募集人員 5名程度

▼受付期間

1月15日（水）から

2月28日（金）まで

▼必要書類

- ◎奨学生願書
- ◎奨学生推薦書
- ◎健康診断書
- ◎成績証明書
- ◎収入に関する証明
- ◎住民登録証明

▼問い合わせ先

北塩原村教育委員会教育課
☎23・1333

平成15年4月から支援費制度がはじまります

利用者の立場に立ったサービスの提供ができる制度を目指して平成15年4月から障害者福祉制度が新たな制度に変わります。

●1 支援費制度とは

支援費制度とは、障害のある方（身体障害者・知的障害者・知的障害児）が自分で決定することを尊重し、利用者本位のサービスの提供を基本として、事業者との対等な関係に基づき、障害のある方が自分でサービスを選択し、契約によりサービスを利用する仕組みです。

●2 措置制度と支援費制度の違い

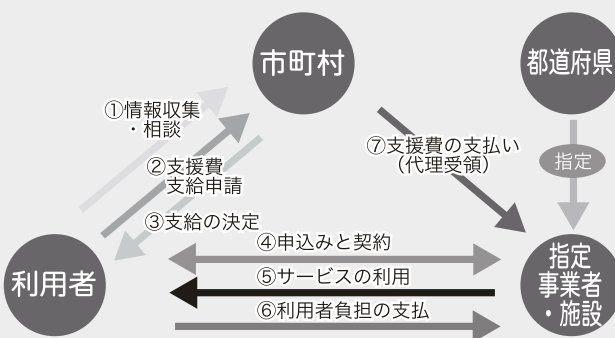
◎措置制度（いまでも）
措置権者（県や村）が、
対象者の意向やニーズを
判断して、サービスの提
供先を決定する。

◎支援費制度（これから）
利用者が村から支援費
支給決定を受けた後、事
業者・施設を自ら選択し、
契約によってサービスを利用する。

●3 支援費制度の対象となるサービス

- ・居宅生活支援サービス
（訪問介護・通所介護・グループホーム）
- ・施設訓練支援サービス
（更生施設・授産施設・療護施設・知的障害者通所寮等）

●4 サービス利用の手続き



※併せて平成15年4月から、これまで県が行っていた知的障害者福祉の施設支援・居宅支援及び障害児童の短期入所事業を村が行うことになり、福祉サービスをより利用しやすくなります。

■問い合わせ先

役場住民生活課住民生活係 ☎23-3111（内線321）

資源物収集日のお知らせ

「空缶・ペットボトル・牛乳パック」は1～3月の第3火曜日（1/21・2/18・3/18）に収集します。空ビン、4月まで保管して下さい。

こちら北塩原ひと

第25回

裏磐梯の自然を

知りつくしたい

昨年4月から長野県・菅平から裏磐梯に越してきました。出身は東京の高井戸なんですが、昔からペンション経営をしたいと思っていたんで、学生時代の先輩が菅平でペンションを経営していたこともあり、そこへ「ペンション修行」に行っていたんです。

何年か修行をして、そろそろ自分でも経営してみようということで裏磐梯にきました。裏磐梯は自然が豊かすぎるほどで（笑）。景色もいいし。水のある環境が大好きなので、きれいな湖や沼、川などの水辺がたくさんあるのでここに決めました。水辺って、なんか落ち着くんですよ。



雪はかなり積もると聞いてはいたんですが…。ここまで降るとは思いませんでした。雪と友達にならないとだめですね（笑）。

今年は生まれて初めて「ワカサギ釣り」をしました。結構釣れると思っていたのですが、なかなかシビアで（笑）。からあげにして食べるとほんとおいしいですね。

地元にいる方々もほんとに親切にしてくれるので、とても楽しく毎日過ごしています。地区の行事には積極的に参加していきたいです。

これからは、エコガイドの勉強をしてみたいと思います。もっと自然に関して詳しくなり、裏磐梯の自然を知りつくしたいです。

三ツ巻 方史さん（剣ヶ峯）

休日当番医

1月19日(日)	猪俣医院	☎22-0264
1月26日(日)	医療生協 きたかた診療所	☎23-3611
2月2日(日)	市役所前の診療室 大竹内科	☎22-0241
2月9日(日)	君島クリニック	☎24-5800
2月11日(火)	斎藤医院	☎22-0212
2月16日(日)	高橋小児クリニック	☎25-7066

第二次救急当番医

第2次救急当番医は、休日・夜間に入院治療を必要とする重症患者の救急医療体制です。

1月19日(日)	有隣病院	☎24-5021
1月26日(日)	入澤病院	☎22-0267
	佐原病院	☎22-5321
2月2日(日)	県立喜多方病院	☎22-2181
2月9日(日)	小野病院	☎22-0414
2月11日(火)	鳴瀬病院	☎24-3333
2月16日(日)	有隣病院	☎24-5021

人事異動（平成15年1月1日付）

- 佐藤 主善【新】保健センター所長
兼社会福祉協議会総括
- 【旧】企画調整課課長
- 佐藤 浩一【新】企画調整課課長心得
兼企画調整係長
- 【旧】企画調整課課長補佐
兼企画調整係長
- 鈴木美智子【新】企画調整課企画調整係主査
- 【旧】農林・観光課観光係主査

国民健康保険税
介護保険料
上下水道使用料
国民年金
固定資産税

6期分
6期分
12月分
1月分
4期分

1月27日(月)
行政相談委員
遠藤聖一郎

34-2004

赤ちゃんの名前・保護者名・地区名
杉本 愛梨・哲・大塩上区

お誕生おめでとう！《12月》

遠藤フクイ（義広・母）
遠藤トシ子（圭長・叔母）
大塩中区

お悔やみ申し上げます

国民健康保険税
介護保険料
上下水道使用料
国民年金
下水道受益者分担金

4期分
5期分
5期分
11月分
12月分
3期分

今月の行政相談

お忘れではありませんか

徒然役場だより

まだ、雪の季節になりました。毎年私が思うのは、今年の冬は雪が積もらなければいいなということですが、こんなことをいうと雪を利用して仕事をしている方やウィンタースポーツを楽しんでいる方に怒られるかもしれませんけど、私にとっては雪というものはいいものです。

なぜ、このようなことを言うかという過去に車を運転中にスリップをして怖い思いをして以来、雪道の運転に自信がなくなってしまうがらです。こんなことを書いている今また雪が降ってきた…冬は雪が積もるとあらかじめ、雪道運転の練習をしようかな…

農林・観光課 大竹 雄三

村ホームページ・メールアドレスが変更になりました!!

※ホームページアドレス (旧) <http://www.mwnet.or.jp/~kts-vill/> : (新) <http://www.vill.kitashiobara.fukushima.jp>
※メールアドレス (旧) kts-vill@mwnet.or.jp : (新) info@vill.kitashiobara.fukushima.jp